

研究課題名	気象の健康への影響評価
研究責任者名	広島大学 IDEC 国際連携機構 特定教授 鹿嶋 小緒里
研究期間	2020年3月9日(実施許可後)～ 2030年3月31日
対象者	2018年1月から2020年12月の間に、広島大学病院脳神経内科または脳神経外科で急性期脳卒中による治療を受けられた患者さん。
意義・目的	気象の健康への影響については、現在極端な高温と低温によって死亡リスクが増加するということが明らかになっていますが、地域性を考慮した気象と健康の関係についてはまだ解明されていません。今回、気象と健康の関係を明らかにするため、この研究を計画しました。
方法	本研究は、厚生労働省よりの死亡個票と、広島県内の消防署よりの救急搬送情報および、診療録(カルテ)情報を調査して行い、気象条件と循環器疾患発症の関連性を明らかにします。そして、気象条件や住環境が全く異なるイスラエルで同様に実施され研究結果とそのパートナーの同一性および、異質性について比較検討を行います。 カルテから使用する内容は疾病発症日時、性別、年齢、病名、発症場所、既往歴です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
研究の実施体制	代表機関 広島大学 IDEC 国際連携機構 特定教授 鹿嶋 小緒里 共同研究機関 BEN-GURION UNIVERSITY OF THE NEGEV, MICHAEL FRIGER 既存試料・情報の提供機関 厚生労働省 上野 賢一郎 総務省消防庁 大沢 博
試料・情報の管理責任者	広島大学 IDEC 国際連携機構 特定教授 鹿嶋 小緒里
外部への提供	個人情報を含まない解析の結果(オッズ比やリスク比の疫学指標)のみイスラエルの研究者に共有します。 提供先国名:イスラエル 適切かつ合理的な方法により得られた当該外国における個人情報の保護に関する制度に関する情報:個人情報保護委員会 HP (HTTPS://WWW.PPC.GO.JP/ENFORCEMENT/INFOPROVISION/LAWS/OFFSHORE_REPORT_ISRAEL/) 提供先機関が講ずる個人情報の保護のための措置に関する情報:解析結果のみの共有のため個人情報を提供しない。
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形

で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒 739-8529 広島県東広島市鏡山 1-5-1

TEL : 082-424-6931

広島大学 IDEC 国際連携機構 特定教授 鹿嶋 小緒里

研究機関：広島大学